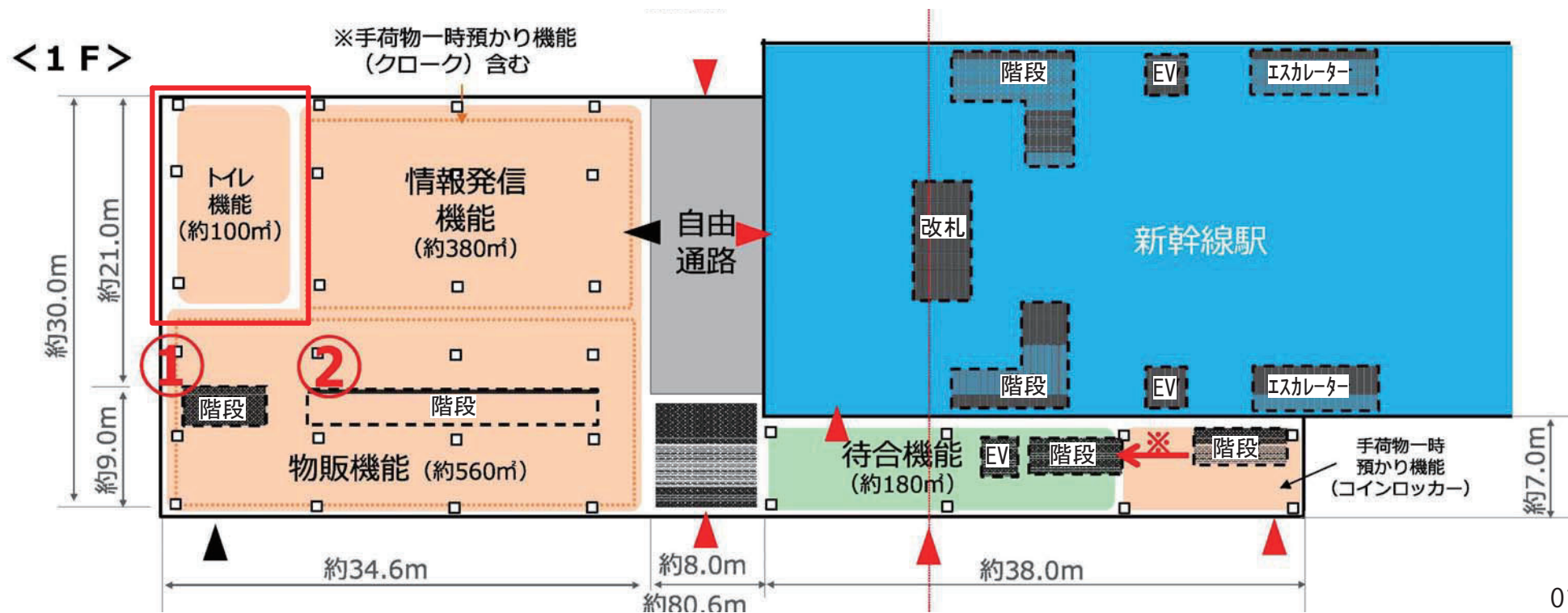


# 都市施設機能について ～トイレ～

---

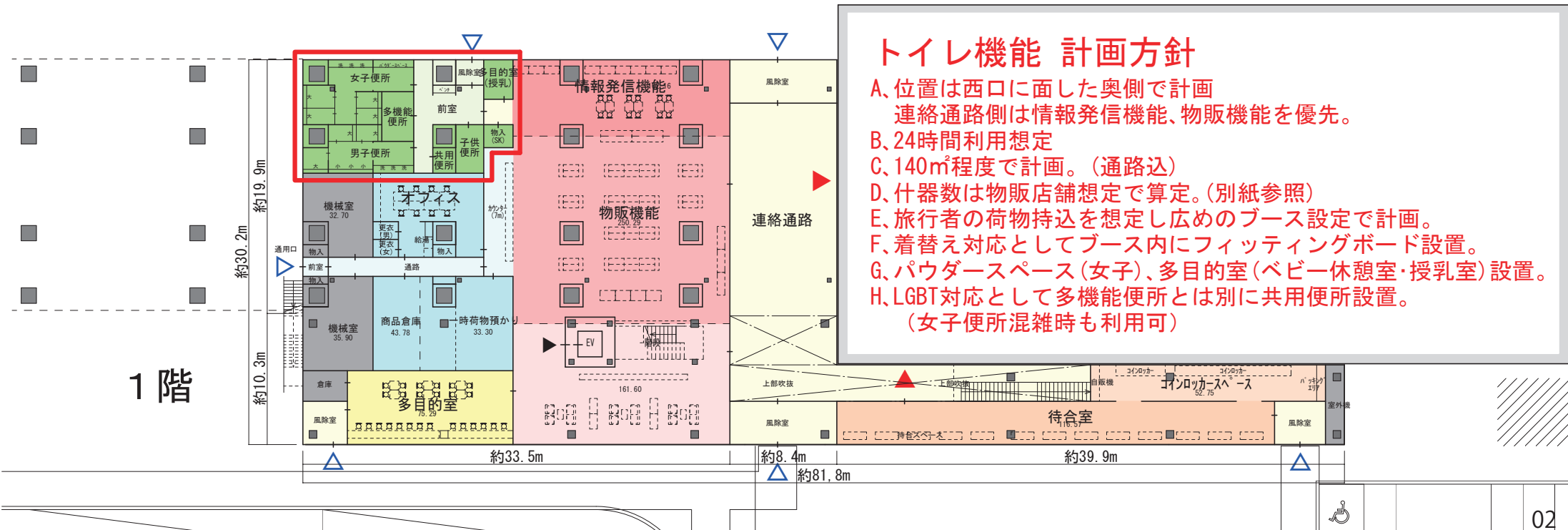
## 3-1. トイレ機能 ご意見

- ・トイレのスペースは余り縮めない方がよい。冬のお客さんは着ぶくれする。(第10回)
- ・冬のピークを考えておかなければならない。(第10回)
- ・パウダールームやベビー休憩室など余裕が必要。(第10回 140㎡→50㎡)
- ・フィッティングルームを入れるのであればある程度広さを確保しなければならない。(第10回)
- ・フィッティングルームは男女ともあった方がよい。(第10回)
- ・トイレが奥に追いやられている感じがする。トイレへの案内サインを沢山設置しなければならない。(第10回)
- ・シャワールームまでは管理を考えると要らない。(第10回)
- ・トイレ位置はあまりトイレが主張するといけない。(第10回 連絡通路側配置に対する意見)
- ・パウダールームも必要になる。(第10回)
- ・トイレの位置は再考、規模は100㎡程度とする。(第10回)
- ・多機能トイレ、男性用、女性用、LGBTにも対応したファミリートイレ的なものを設けたい。(第9回)
- ・荷物をそのまま持ち入れることが出来るようなゆったりとしたトイレであるとありがたい。(第9回)
- ・女性のトイレは行列になっているケースが多い。女性トイレがよく使えるように検討必要。(第9回)



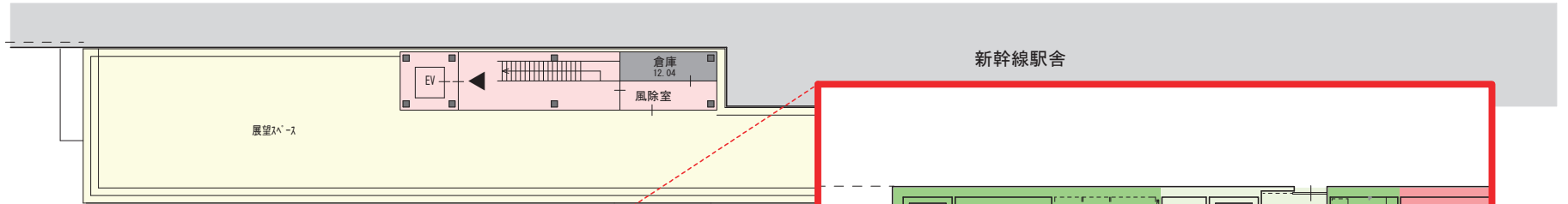
## 3-2. トイレ機能 計画方針

- ・トイレのスペースは余り縮めない方がよい。冬のお客さんは着ぶくれする。(第10回)
- ・冬のピークを考えておかなければならない。(第10回)
- ・パウダールームやベビー休憩室など余裕が必要。(第10回 140㎡→50㎡)
- ・フィッティングルームを入れるのであればある程度広さを確保しなければならない。(第10回)
- ・フィッティングルームは男女ともあった方がよい。(第10回)
- ・トイレが奥に追いやられている感じがする。トイレへの案内サインを沢山設置しなければならない。(第10回)
- ・シャワールームまでは管理を考えると要らない。(第10回)
- ・トイレ位置はあまりトイレが主張するといけない。(第10回 連絡通路側配置に対する意見)
- ・パウダールームも必要になる。(第10回)
- ・トイレの位置は再考、規模は100㎡程度とする。(第10回)
- ・多機能トイレ、男性用、女性用、LGBTにも対応したファミリートイレ的なものを設けたい。(第9回)
- ・荷物をそのまま持つて入ることが出来るようなゆったりとしたトイレであるとありがたい。(第9回)
- ・女性のトイレは行列になっているケースが多い。女性トイレがよく使えるように検討必要。(第9回)

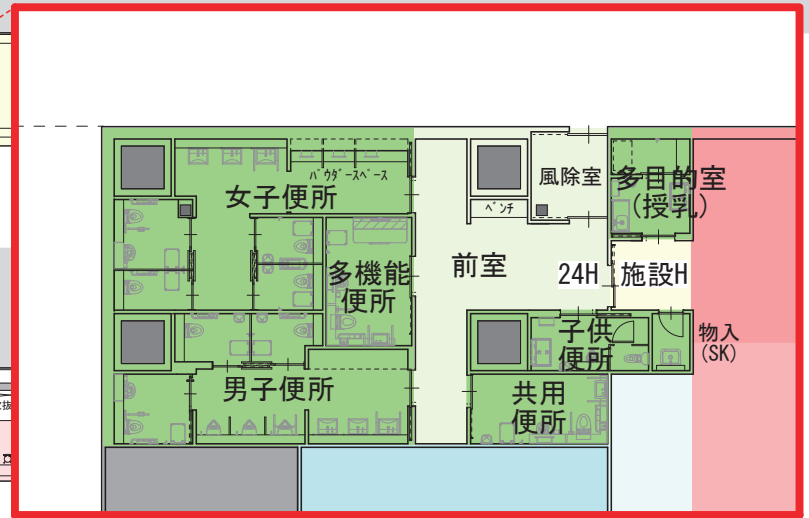
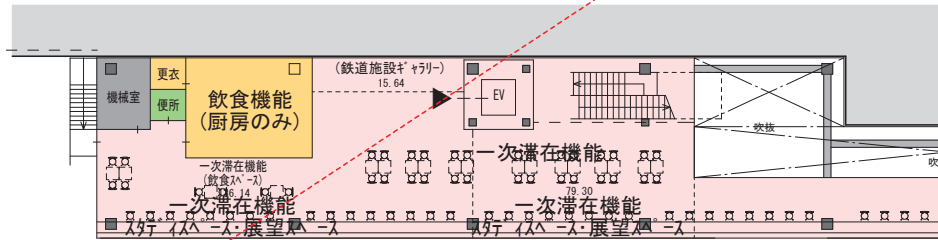


# 3-3. トイレ機能 構成方針

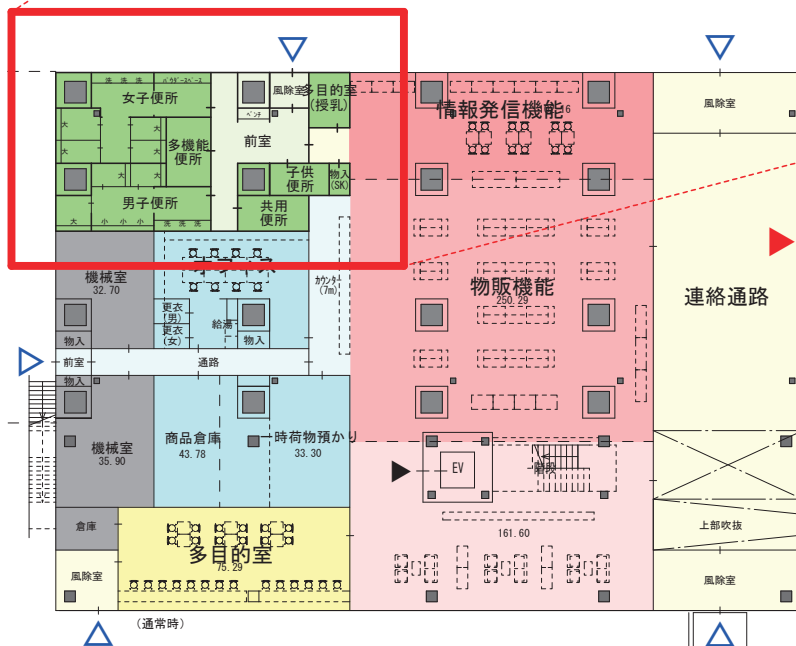
RF階



2階



1階



## トイレ機能構成方針

共通

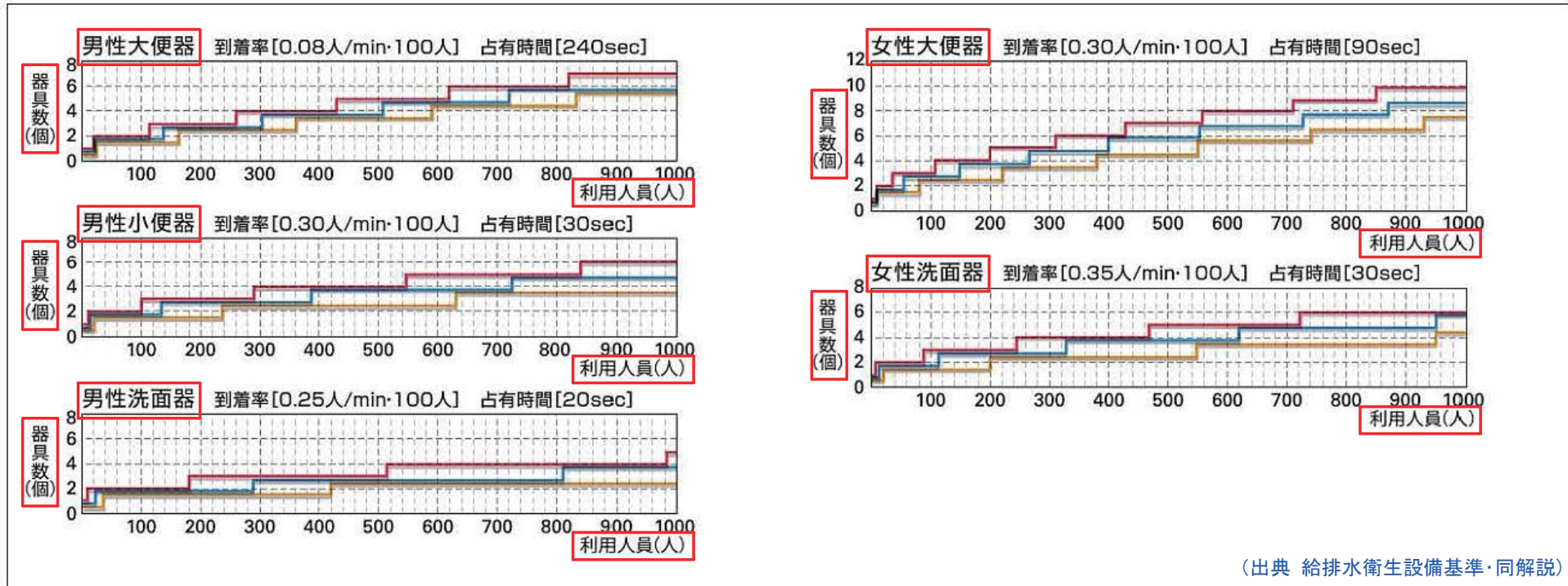
- 各ブースは荷物持込を考慮し広めに設定
- ブース内での着替えを想定（フィッティングボード設置）

- 1) 多機能便所：車椅子対応、オストメイト、多目的シート
  - 2) 女子便所：洗面器3、パウダースペース3、大便器4
  - 3) 男子便所：洗面器3、小便器3、大便器3
  - 4) 共用便所：車椅子対応、大便器1
  - 5) 子供便所：幼児用手洗い、幼児用便器、ベビーシート
  - 6) 多目的室(授乳室)：流し台、ソファ、ベビーシート
- ※多目的室は施設営業時間のみ利用想定



# 3-4. 都市施設 便所什器数検討資料

記載の算定条件に基づく百貨店・量販店の器具数



待ち時間の評価尺度

	レベル1 (上限値) ゆとりのある器具数	レベル2 (平均値) 標準的な器具数	レベル3 (下限値) 最低限度の器具数
男性大便器	待ち時間が10秒以上であることの確率が5%以下	待ち時間が60秒以上であることの確率が5%以下	待ち時間が120秒以上であることの確率が5%以下
男性小便器	待ち時間が0秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が10秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が30秒以上であることの確率が1%以下
男性洗面器	待ち時間が0秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が10秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が20秒以上であることの確率が1%以下
女性大便器	待ち時間が10秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が40秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が90秒以上であることの確率が1%以下
女性洗面器	待ち時間が0秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が10秒以上であることの確率が1%以下	待ち時間が30秒以上であることの確率が1%以下

都市施設 用途別面積一覧表

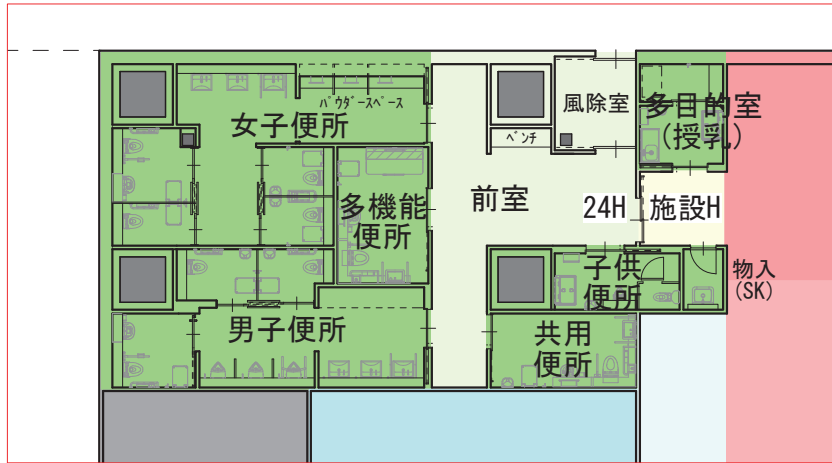
室名	用途区分	1階	2階	RF階	合計
物販機能	物販[08450]別表(4)	438㎡			438㎡
飲食機能	飲食[08450]別表(4)		183㎡		183㎡
多目的室	集会場[08550]別表(1)	76㎡			76㎡
情報発信機能	展示場[08560]別表(4)	116㎡			116㎡
鉄道施設キヤラー	展示場[08560]別表(4)		17㎡		17㎡
待合機能	休憩所[08310]	117㎡			117㎡
トイレ機能	公衆便所[08310]	127㎡			127㎡
一次滞在機能	事務所[08470]		189㎡		189㎡
コア・キック	事務所[08470]		92㎡		92㎡
オフィス	事務所[08470]	58㎡			58㎡
商品・一次預かり	倉庫(営む)[08510]	82㎡			82㎡
コインロッカー	倉庫(営む)[08510]	53㎡			53㎡
倉庫	倉庫(営まない)[08510]			13㎡	13㎡
風除、通路、機械	その他[08990]	445㎡	98㎡	67㎡	610㎡
計		1,430㎡	579㎡	80㎡	2,089㎡

↓消防法算定人数より準用

算定	人数
3㎡/人	146.0人
3㎡/人	61.0人
3㎡/人	25.3人
3㎡/人	38.7人
3㎡/人	5.7人
3㎡/人	39.0人
3㎡/人	47.3人
3㎡/人	23.0人
人数	10.0人
合計	396.0人
1/2	198.0人

←施設全体の想定人数  
←全体人数を男女二等分

# 3-5. 都市施設 便所什器数検討資料



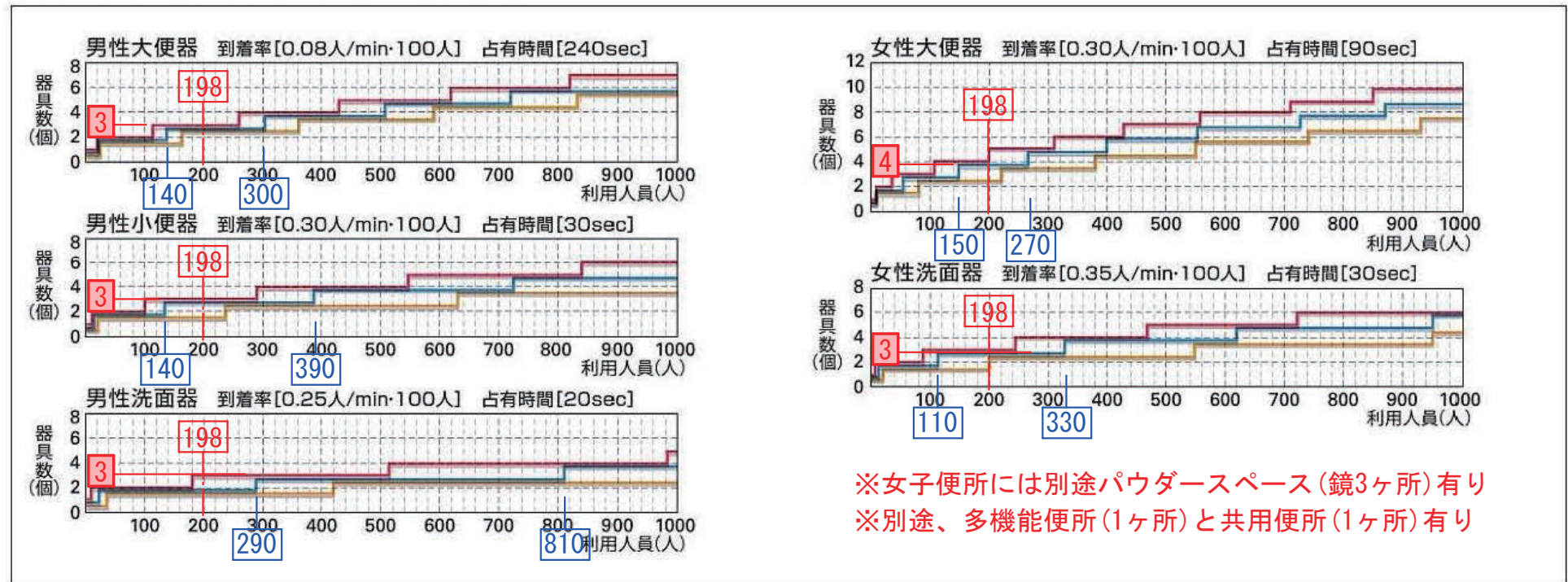
## トイレ機能構成方針

共通

- ・各ブースは荷物持込を考慮し広めに設定
- ・ブース内での着替えを想定（フィッティングボード設置）

- 1) 多機能便所：車椅子対応、オストメイト、多目的シート
  - 2) 女子便所：洗面器<sup>3</sup>、パウダースペース<sup>3</sup>、大便器<sup>4</sup>
  - 3) 男子便所：洗面器<sup>3</sup>、小便器<sup>3</sup>、大便器<sup>3</sup>
  - 4) 共用便所：車椅子対応、大便器<sup>1</sup>
  - 5) 子供便所：幼児用手洗い、幼児用便器、ベビーシート
  - 6) 多目的室(授乳室)：流し台、ソファ、ベビーシート
- ※多目的室は施設営業時間のみ利用想定

## 記載の算定条件に基づく百貨店・量販店の器具数



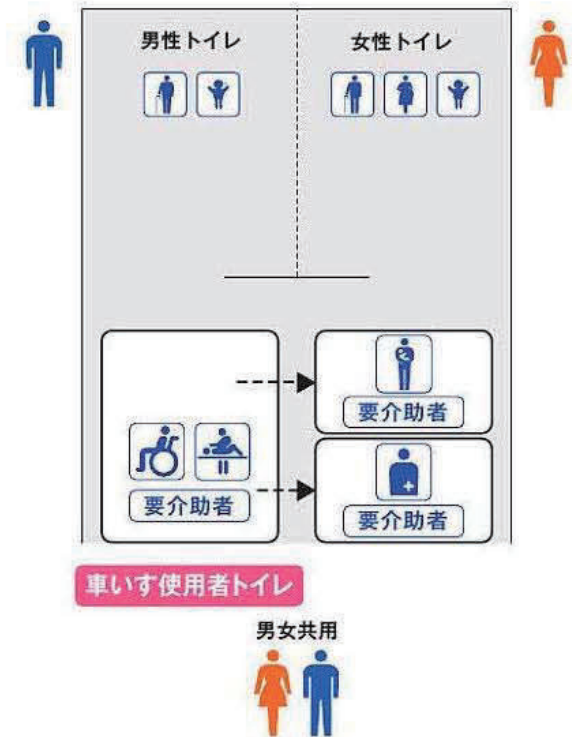
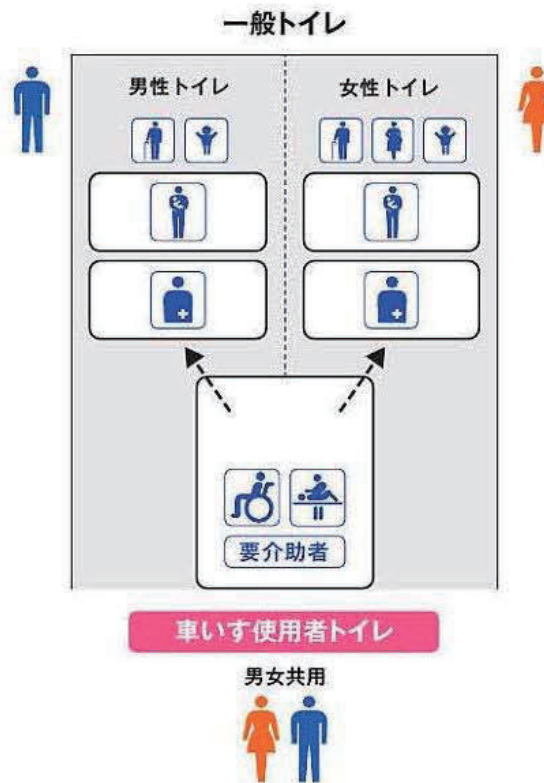
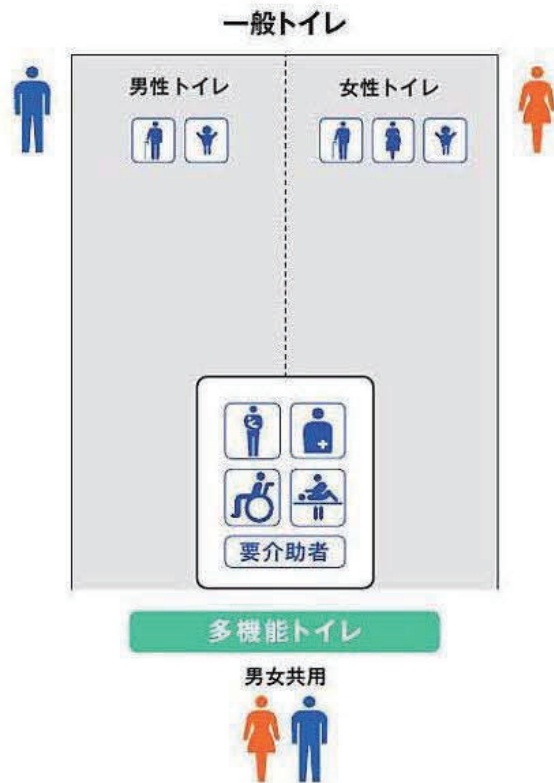
# 3-6. 都市施設 便所什器数検討資料

## 機能分散の配置イメージ

車いす使用者トイレの多機能化  
→利用者が集中し混雑

一般トイレに機能を分散  
→多機能トイレの混雑緩和

男女共用エリアに機能を分散  
→異性による介助・同伴が必要な方や性的マイノリティの方などが気兼ねなく利用できるトイレの選択肢を増やす



※車いす使用者トイレは異性介助を考慮し男女共用とします。また男女共用トイレは知的障がい者、発達障がい者、高齢者など介助や同伴を必要とする方の利用も想定します。



車いす使用者



大型ベッド  
使用者



オストメイト  
(人工肛門・人工ぼうこう保有者)



乳幼児連れ



高齢者および  
つえ使用者



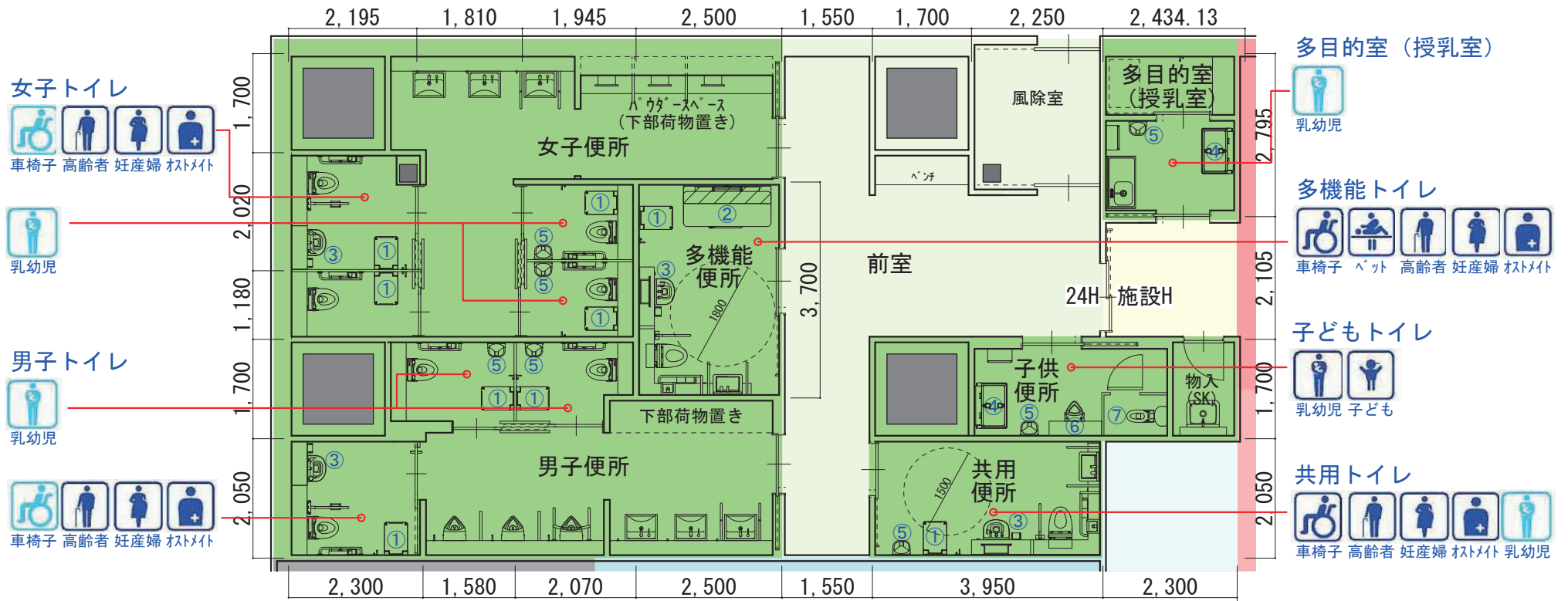
妊産婦



子ども

(出典 TOTOバリアフリーハンドブック パブリックトイレ編)

# 3-7. 都市施設 便所什器数検討資料



## 配慮対象者と配慮レベル

本誌ご提案プランにおける主な「配慮対象者」と「配慮レベル」

配慮レベル	配慮対象者		車いす使用者		高齢者※4	妊産婦	オストメイト	乳幼児連れ	子ども
	主な配慮ポイント※1	スペース	大型ベッド使用者	大型ベッド	およびおよびつえ使用者	手すり	手すり	手すり	手すり
充実配慮 (紺色■/ほとんどの方が使えるように配慮しています)	主な配慮ポイント※1	スペース	—	—	・小型シルバーカーでの入室可能	—	—	・ベビーカーでの入室可能	—
	設置器具	・腰掛便器 ・L型手すり ・可動式手すり	・大型ベッド	・腰掛便器 ・手すり	・腰掛便器 ・手すり	・汚物流し	・ベビースーツ ・フィットティングボード ・ベビーカーチェア	・子どもの体格にあった器具	
簡易配慮 (水色■/使えるように配慮していますが、状況により使いにくい場合もあります)	主な配慮ポイント※1	スペース	(設定なし)	(設定なし)	・シルバーカーでの入室不可	(設定なし)	—	・ベビーカーでの入室不可	(設定なし)
	設置器具	・腰掛便器 ・L型手すり ・可動式手すり	(設定なし)	・腰掛便器 ・手すり	・腰掛便器 ・手すり	・パウチしびん洗浄水栓	・ベビースーツ、フィットティングボード、ベビーカーチェアの3点器具のいずれかがない場合		

※1 主な配慮ポイントは大便器プラン(車いす使用者トイレ・腰掛便器ブース)についてのものです。  
 ※2 移乗方向制限なしとは、正面、斜め前方、直角、側方アプローチが可能という意味です。(P.58参照)  
 ※3 移乗方向制限ありとは、正面、斜め前方、直角、側方のうち、一部のアプローチがやや困難な場合があるという意味です。(P.60参照)  
 ※4 身体的な衰えはあるが自立歩行可能な方(つえやシルバーカーなどの歩行補助具の利用者を含む)

